

PDF閲覧等の便利技

JJ1SXA/池

PDF閲覧

ちまたには、ビジネス文書から製品カタログ等まで多くのPDF文書があふれている、ページをめくる、スクロールする、拡大または縮小するといった基本操作をブラッシュアップ(腕や技を磨き上げ、さらに向上していくこと)することが必用、そのための勉強だ。

代表的なPDF閲覧アプリ「Acrobat Reader DC」での操作だが、ほとんどの操作はマウスでもできるが、ショートカットキーの方が素早いことも多く、その筆頭はページのズームだ、このアプリには、基本的な表示方法として、「ページレベルにズーム(ページ全体表示)」、「100%表示」、「幅に合わせる」の3つがある。

通常はマウスで「表示」メニューの「ズーム」から選択するが、ショートカットキーなら一瞬で切り替えが可能、「Ctrl」キーと数字キー「0」「1」「2」の組み合わせでできる、覚えるのも簡単だ。

「表示」メニューは、当然メニューバーにあるのだが、「表示」メニュー(メニューバー)が見つからない場合もあるが、その時は、「F9」キーを押せば良い、再度押すとメニューバーは非表示になる、「F9」キーがメニューバーの表示、非表示切り替えの、ショートカットキーになっているのだ。

ページ切り替えには、「Ctrl」+「PageDown」キーだ、スクロールが有効な場合、複数ページを跨いだ表示になるが、このキー操作で次ページの先頭に移動できる。

多くのアプリで使える「Ctrl」+「F」はPDF閲覧でも有効、検索窓が開き、文書内をキーワード検索できる、「Ctrl」+「Shift」+「F」は「高度な検索画面」が開き、指定したフォルダー内のPDFファイルを横断的に検索できる。

次は、環境設定を変更し、「Z」キーと「H」キーを使えるようにする、「編集」メニューの「環境設定」を選んで、「環境設定」画面を開き、「一般」の設定で「単一のショートカットキーでツールを使用可能にする」をチェックして下の「OK」ボタンを押す、これで「Z」キー、「H」キーが有効だ。

見たい場所をピンポイントで拡大する「マーキーズーム」は、「Z」キーを押すだけ、見たい場所をドラッグで選択しクリックすれば良い。

ページを拡大中、表示位置を上下左右にずらしたい時に便利なのが「クリックしてバン」ツール、このツールを選ぶとマウスポインターが手の形になる、クリックすると手を握った形に変わり、そのままドラッグして表示位置をずらせる、このツールを呼び出すのが「H」キーだ。(メニューバーの「手の形のアイコン」をクリックでも呼び出せる)

ネットサーフィン

ネットサーフィンは、キー操作の技で劇的に効率が上がる、まず最初は、リンクの開き方だ、検索結果の内、見たいページがいくつかある時、一つ開いて読んだら「戻る」ボタンをクリック、また別のリンクをクリック……を繰り返さないで、「Ctrl」キーを押しながら、見たいリンクを複数クリックでリンク先がバックグラウンドの新しいタブで開く、見たいページを全て開いてから読むのだ。

読み終わったタブを閉じるのは、「Ctrl」+「W」キー、「Ctrl」+「T」は新しいタブを開くだが、これに、「Shift」を加えた「Ctrl」+「Shift」+「T」は、直前に閉じたタブの復元だ、ネットサーフィン中に誤ってタブを閉じることがあるが、直ぐにこのキーで復元だ。

タブの復元関連では、「Ctrl」+「Shift」+「A」はプルダウンメニューが開き、最近閉じたタブが一覧表示される。

タブでは無く新しいウインドウを開くときは「Ctrl」+「N」キー、Newの「N」だ、過去に開いたページを開きたい時は、「Ctrl」+「H」を押すと、履歴が一覧表示される、Historyの「H」だ。

「Ctrl」+「J」キーにはダウンロードの履歴が割り当てられている、エクスプローラを開かなくても、ダウンロードしたファイルをそこから起動できる。

次は、アドレスバーの操作だ、「Alt」+「D」キーでアドレスバーが選択されるので、URLを入力したら「Enter」キーでページが開く。

YouTube再生にも便利技

YouTubeの動画を見る時、再生速度を上げて時短を図りたい時がある、しかし、マウスでメニューを操作するのは意外と面倒、そこで活用したいのが、「Ctrl」+「.»(ピリオド→>)で高速に、「Ctrl」+「,」(カンマ→<)で低速に、一発で速度を変えられる。

スキップをキー操作でするのも便利、「←」は、5秒巻き戻し、「→」は5秒早送りだ、「J」は、10秒巻き戻し、「L」で10秒早送りできる。

音量も「↑」で音量が上がり、「↓」で音量が下がる、「M」は音のオンオフで、「C」は字幕のオンオフだ。

その他、YouTubeの画質の事だが、画質は、視聴環境によって自動調節されるのだが、ネット環境が良いのに低画質になることがあるようだ、この問題は、ウェブブラウザの拡張機能で解決できる、ブラウザがChromeの場合、Chromeウェブストア(<https://chrome.google.com/webstore/>)で、拡張機能「YouTube Auto HD+Fsp」で検索し、「Chromeに追加」をクリックして入手する。

ブラウザがEdgeでの場合は、「Edgeアドオンのサイト」<https://microsoftedge.microsoft.com/addons/Microsoft-Edge-Extensions-Home?hl=ja-JP>で「YouTube Auto HD」で検索すると、「youtube auto hd download」の検索結果に「youtube auto hd」のインストール画面があるのでインストールすれば良い。

PDFを閲覧するにしろ、ネットサーフィンをするにしろ、YouTubeを再生するにしろ、それぞれ、多くの便利技があるのに驚く。

私は、ずっと以前から知っていたものもありますが、大部分は最近知ったものも多く、今回初めて知ったものも多い、以前から知っていたといっても、実際の操作は覚束ないものも多い、便利技は余りにも多く、ボケ老人寸前の身には覚えるのも大変だが、忘れないようにすることも大変だ、実際に使う時に考えていて時間がかかるようでは、何のための便利技かわからないhi

(2022年5月記)